



shiotani

訪問看護ステーション

あんしんケアーズ・

リハビリステーション24

あんしんケアーズ・リハビリステーション24 スタッフ



管理者・看護師
石崎真美

当ステーションでは幼児～高齢者まで、個々のニーズに合わせた支援の取り組みを行っています。さくらみずの皆様、ご相談やご要望があればいつでもお気軽に声をかけて下さいね。



作業療法士
山城智恵子

お子様方が成長できるようお手伝いさせていただきます。楽しい時間になるよう精いっぱい頑張ります！



作業療法士
八島美登里

アンパンマン・スマイルで、皆さまと楽しい時間をともにしたいと思います。宜しくお願い致します。



作業療法士
坂本祥子

親御様・お子様のニーズに合わせ、遊びながら訓練していきたいと思っております。

ごあいさつ

「今暮らしているコミュニティの中で子供たちの発達を支えたい」それが私たちの願いです。

その中で「できること」を増やすこと、また、お子さんが「自信」を持って「自分をかけがえのない存在」と感じる事が出来るよう取り組むことが私たちの役割だと思っています。

お子さんを丁寧に「見立て」気になることの「理由」と考え、そして発達を支えていきます。

生活訓練を通し、楽しい活動をたくさん用意してお待ちしています。

お子さんとご家族が、笑顔で過ごせるお手伝い出来ることを楽しみにしております。

スタッフ一同より

さくらキッズ 生活機能・能力訓練

このようなことはありませんか？

☆日常生活面

- ・食事が上手くできない(食べこぼし、箸やスプーンが使えない、偏食)
- ・トイレができない(上手く拭けない、家以外のトイレに行かない)
- ・着替えができない(ボタンや紐結びができない、万歳ができない)
- ・生活習慣の乱れ(朝起きられない、夜更かし、宿題をしない)

☆認知・社会面

- ・こだわりが強い、特定のものに強い興味がある
- ・人への興味や関心が薄い、人の気持ちが分からない
- ・言葉が出にくい、コミュニケーションがとれない
- ・ルールを守れない、集団行動ができない
- ・落ち着きがない

☆姿勢・運動機能面

- ・立ち座り等の姿勢を上手くとれない
- ・運動が苦手
- ・手先が不器用、道具を上手く使えない
- ・音や触覚に敏感・鈍感である
- ・力加減が上手くできない

トイレや着替えなど身の回りの動作ができるようになるには長い時間がかかります。例えば「トイレができない」ということにしても、トイレが怖い、水が怖い、お尻の感覚が弱い、手先が不器用でうまく拭けない等、様々な原因が重なっていることがあります。その原因を一つ一つ把握し、対応策を考えていきます。何よりその動作を嫌いにならないことが大切です。

様々な活動や課題、遊び等を通していろいろなことを経験できる機会をもてるようにし、社会的なルールや習慣を身につけるようにします。絵カードや文字、数字を使いながら発語を促し、言葉、計算などの理解を深める助けをします。

また、トランポリンやバランスボール等を使った姿勢コントロールの練習、書字や紐結び等の手先を使った練習を行い、様々な感覚や刺激を与え、運動の発達を促します。

